

S P M受託測定契約書

上記株式会社生体分子計測研究所(以下、甲という)と 貴社名 (以下、乙という)は次のとおり契約を締結する。

第1条(目的)

本契約における測定(以下:本測定)は、乙より受けた情報をもとに受領した試料を甲にてSPM(走査型プローブ顕微鏡)を使用し測定することである。

第2条(測定方法の守秘)

本測定を行うにあたり必要な試料の調製方法・測定条件は受注前に打合せした内容も含め第三者への開示を行わないものとする。但し甲乙双方で協議し書面を取り交わす事により開示する事ができる。

第3条(守秘義務)

甲は乙より測定依頼を受けた事、受領した試料名、試料に関する情報および本書を第三者に開示・漏洩しない。

第4条(秘密保持)

甲及び乙は、事前の文書による承諾を得ない限り本測定により得られた一切の情報を第三者に開示・漏洩しない。但し、次の各号の情報はこの限りではない。

- (1)開示を受けた際、既に自ら所有していた情報。
- (2)正当な権利を有する第三者により秘密保持義務を負うことなく開示されたもの。
- (3)開示を受けた際、既に公知又は公用であったもの。
- (4)開示を受けた後、自らの責めによらないで公知又は公用となったもの。

第5条(契約期間)

1.本契約の有効期限は2006年__月__日から1年間とする。ただし期限前に、甲・乙協議をとりおこなった場合、本契約を延長する事ができる。

2.前項にもかかわらず、第2条(測定方法の守秘)、第3条(守秘義務)及び第4条(秘密保持)の規定は本契約の満了後5年間有効とする。

第 6 条(協議)

甲及び乙は、本契約に定めない事項及び本契約の各条項に関する疑義については、誠意をもって協議して解決する。

第 7 条(料金支払)

測定料金・支払い方法及び期日は受注前に甲より乙へ提出した見積書に準ずる。

本契約締結の証として本書 2 通を作成し、甲乙記名・捺印の上、各 1 通を保有する。

2006 年__月__日

茨城県つくば市榎戸 807-133

甲:株式会社生体分子計測研究所

代表取締役 岡田孝夫

貴社名

乙:_____
貴社住所

貴社代表者名